

授 業 科 目 名	必修・ 選択別	単位数	対象 学年	学 期	曜・限	担 当 教 員
解剖学	必修	講義 3 実習 4	2	1	月-金 不定期	濱田・千葉・三浦・二宮・久保

【科目名の英文】 Gross Anatomy

【授業の概要・到達目標】

マクロ的視点（肉眼レベル）から、血液・造血器・リンパ系、神経系、皮膚系、運動器系、循環器（心血管）系、呼吸器系、消化器系、腎・尿路系、生殖器系、内分泌・代謝系、視覚器系、耳鼻・咽喉・口腔系の正常構造と機能を理解する。

具体的な到達目標	医学科ディプロマポリシーとの対応					
	1	2	3	4	5	6
1. 人体の正常構造をマクロ的視点（肉眼レベル）から説明できる。	○		○			○
2. 実習を通して、コミュニケーション能力・協調性・医療人としての倫理観・責任感を身につける。		○		○		
3. 実習を通して、ヒトの生命の尊厳について深く理解する。				○		
4.						

【授業の内容】

回数	授業項目	授業内容	担当講座・教員	方法
1	講義 1	解剖学総論①	濱田	講義
2	骨学総論講義・骨学各論講義 1	頭部①	千葉	講義
3	骨学各論講義 2	頭部②	千葉	講義
4	骨学各論実習 1	頭部	千葉	実習
5	講義 2	解剖学総論②	濱田	講義
6	講義 3	解剖学総論③	濱田	講義
7	骨学各論講義 3	体幹	千葉	講義
8	骨学各論実習 2	頭部・体幹	千葉	実習
9	講義 4	解剖学総論④	濱田	講義
10	骨学各論講義 4	上肢	千葉	講義
11	骨学各論講義 5	下肢	千葉	講義
12	骨学各論実習 3	上肢	千葉	実習
13	骨学各論実習 4	下肢	千葉	実習
14	骨学実習	復習	千葉	実習
15	講義 5	上肢の筋 1	濱田	講義
16	講義 6	上肢の筋 2	濱田	講義
17	講義 7	上肢の神経・腕神経叢 1	濱田	講義
18	講義 8	上肢の神経・腕神経叢 2	濱田	講義
19	講義 9	上肢の脈管	濱田	講義
20	講義 10	腋窩・上肢の関節	濱田	講義
21	ガイダンス	解剖実習ガイダンス	濱田	講義
22	実習 1	§ 1～3 解剖体準備・胸腹部の皮神経・皮静脈	濱田	実習
23	実習 2	§ 4～5 大胸筋と外腹斜筋・広頸筋・頸神経叢	濱田	実習
24	実習 3	§ 6～7 背中の浅層・§ 8 頸部深層（1）	濱田	実習
25	講義 11	上肢のまとめ 臨床関連事項	濱田	講義
26	実習 4	§ 8～15 頸部深層（2）・胸筋・鎖骨切断・腋窩・腕神経叢(1)	濱田	実習
27	実習 5	§ 14～15 腕神経叢(2)・上腕	濱田	実習
28	実習 6	§ 16～20 前腕・手・上肢の血管・神経のまとめ(1)	濱田	実習
29	実習 7	くびと体幹の浅層・上肢 復習 § 1～25	濱田	実習
30	講義 12	胸壁・腹壁・胸膜・心膜	千葉	講義

31	講義13	肺・肺関連の血管・神経	千葉	講義
32	講義14	心臓①	千葉	講義
33	講義15	心臓②	千葉	講義
34	講義16	縦隔	千葉	講義
35	実習8	§29～34 胸壁・腹壁・胸腔・胸膜・心膜	千葉	実習
36	実習9	§35～37 胸腔・胸膜・心膜・肺①	千葉	実習
37	実習10	§37 肺② §38 くびの根もとの深層 §39～42 縦隔・心臓①	千葉	実習
38	実習11	§39～42 縦隔・心臓②	千葉	実習
39	講義17	腹膜・腹腔・腹部の血管・神経(1)	濱田	講義
40	講義18	腹膜・腹腔・腹部の血管・神経(2)	濱田	講義
41	講義19	消化管	濱田	講義
42	実習12	§43～47 腹膜・腹腔 腹部内臓の血管・神経(1)	濱田	実習
43	講義20	肝・胆・膵・脾	濱田	講義
	実習13	§43～47 腹膜・腹腔 腹部内臓の血管・神経(2)	濱田	実習
44	実習14	§43～47 腹膜・腹腔・胃・腸管	濱田	実習
45	実習15	§48～49 肝臓・十二指腸・膵臓・脾臓	濱田	実習
46	講義21	固有背筋・脊髄	千葉	講義
47	実習16	§26～28 固有背筋・脊柱管 開放・ 後頭下筋群・脊髄	千葉	実習
48	講義22	腎・副腎・後胸腹壁・横隔膜・腰神経叢	千葉	講義
49	講義23	下肢①	千葉	講義
50	講義24	下肢②	千葉	講義
51	実習17	§50 腎・副腎 §51～52 後胸腹壁・横隔膜・腰神経叢	千葉	実習
52	講義25	下肢③	千葉	講義
53	実習18	§53～55 下肢(1)	千葉	実習
54	講義26	下肢④	千葉	講義
55	実習19	§55～59 下肢(2)、大腿骨切断	千葉	実習
56	実習20	§60～61 下肢(3)	千葉	実習
57	実習21	§62～63 下肢(4)	千葉	実習
58	講義27	骨盤・膀胱・会陰①	千葉	講義
59	講義28	骨盤・膀胱・会陰②	千葉	講義
60	実習22	§64～67 骨盤・膀胱・会陰、骨盤折半(1)	千葉	実習
61	講義29	男女生殖器①	千葉	講義
62	講義30	男女生殖器②	千葉	講義
63	実習23	§64～67 骨盤・膀胱・会陰、骨盤折半(2) §68～71 男・女生生殖器(1)	千葉	実習
64	実習24	§68～71 男・女生生殖器(2)	千葉	実習
65	実習25	腎・副腎・後腹膜・下肢・骨盤・膀胱・会陰・生 殖器 復習	千葉	実習
66	講義31	頭部隣断の術式・頸部深層	三浦	講義
67	講義32	顔面浅層・顔面神経	三浦	講義
68	実習26	§72～73 頭頸深層・頭部隣断(1)	三浦	実習
69	実習27	§72～73 頭頸深層・頭部隣断(2) §73 顔面浅層・顔面神経剖出 §73～76 咽頭・喉頭(1)	三浦	実習
70	講義33	咽頭・喉頭	三浦	講義

71	実習28	§74～76 咽頭・喉頭(2)	三浦	実習
72	講義34	頭蓋底・鼻腔	三浦	講義
73	講義35	脳神経・脳出し術式	三浦	講義
74	実習29	§74～82 脳出し・頭切半・鼻腔 顔面神経・耳下腺除去	三浦	実習
75	講義36	側頭下窩・顎動脈系・鯉弓器官	三浦	講義
76	講義37	眼窩後方・毛様体神経節	三浦	講義
77	講義38	聴覚器の発生、耳の解剖	三浦	講義
78	講義39	中耳・内耳・耳神経節	三浦	講義
79	実習30	§84～87 側頭下窩(1)・顎動脈系・下顎神経系	三浦	実習
80	実習31	§87～89 側頭下窩(2) 眼窩・毛様体神経節・鼻涙管	三浦	実習
81	実習32	§89～91 内耳・副交感神経系まとめ	三浦	実習
82	中枢神経講義1	発生・総論	三浦	講義
83	中枢神経講義2	脈管系	三浦	講義
84	中枢神経実習講義1	小脳脚・菱形窩の神経核剖出法	三浦	講義
85	中枢神経実習1	§92～96 脊髄・脳外観・血管・神経根 スケッチ課題-1	三浦	実習
86	中枢神経講義3	脊髄・小脳	三浦	講義
87	中枢神経講義4	延髄・橋	三浦	講義
88	中枢神経実習講義2	上行性・特殊感覚器の伝導路	三浦	講義
89	中枢神経実習2	§97～102 小脳・延髄・菱形窩脳幹・終脳	三浦	実習
90	中枢神経講義5	中脳・間脳	三浦	講義
91	中枢神経講義6	下行性伝導路・錐体外路系	三浦	講義
92	中枢神経実習講義3	大脳基底核・間脳・膝状体	三浦	講義
93	中枢神経講義7	終脳・大脳辺縁系	三浦	講義
94	中枢神経講義8	錐体外路系まとめ	三浦	講義
95	中枢神経講義9	中枢神経系まとめ	三浦	講義
96	中枢神経実習3	§103～105 大脳辺縁系の3つの輪 ・連合線維 スケッチ課題-2	三浦	実習
97	中枢神経実習4	§105～107 大脳基底核・間脳・膝状体	三浦	実習

**【アクティブラーニングの内容】**

実習では教官の示す実習資料および説明にしたがい、学生自ら解剖に取り組み、人体の構造を深く理解する。教官は各実習班を巡回し、解剖の進捗状況を確認するとともに、助言や剖出の補助を行う。個人の理解度は、口頭試問およびレポート課題によって評価する。

**【その他の工夫】**

**【時間外学修の内容と時間の目安】**

準備学修 Moodle にアップロードする講義・実習資料に目を通す ( 25 h)。

事後学修 講義・実習内容を復習する ( 25 h)。

**【教科書】**

坂井著 標準解剖学 初版(医学書院)2017, ISBN 978-4-260-02473-0

寺田・藤田著 解剖実習の手びき 改訂11版(南山堂)2004, ISBN 978-4-525-10311-8 (解剖実習には必ず持参すること)

寺田・藤田著 骨学実習の手びき 改訂4版(南山堂)1992, ISBN 978-4-525-10324-8

Moodle にアップロードする講義・実習資料を使用する。解剖実習室はデバイス持ち込み禁止のため、実習資料を印刷して持参すること。

**【参考書】**

Moore ら著 臨床のための解剖学 第2版(MEDSI)2016, ISBN 978-4-89592-838-0

Drake ら著 グレイ解剖学 原著第4版 (エルゼビア) 2019, ISBN 978-4860346607  
 Rohen ら著 解剖学カラーアトラス 第9版 (医学書院) 2023, ISBN 978-4260050487  
 Drake ら著 グレイ解剖学アトラス 原著第3版 (エルゼビア) 2021, ISBN 978-4860346706 など

**【成績評価方法及び評価の割合】**

講義の単位取得には、筆記試験（「解剖学総論・骨学」「くびと体幹の浅層・上肢」「胸腹部・固有背筋・脊髄」「後胸腹壁・下肢・骨盤部」「頭頸部・中枢神経」の計5回）のすべてに合格することが必要である。総得点60%以上に加え、各教官の出題範囲（配点）あたり40%以上の得点を合格の要件とする。実習は、口頭試問およびレポート課題の評価のほか、遅刻および出席状況、実習に臨む態度などから総合的に評価する。

**【注意事項】**

講義・実習およびその資料（特に人体および人体標本とその写真・ヒト以外の動物および動物標本とその写真）の撮影・録画・録音、インターネットへの掲載・投稿をしないこと。学習上知りえた個人情報などの秘密を守ること。講座・学務課から送られるメールのチェックを怠らないこと。

**【備考】**

献体されたご本人、ご遺族に対して感謝を忘れず、実習および実習終了後の火葬のお見送りには必ず参加すること。実習および火葬のお見送りにやむを得ない理由で遅刻、欠席する場合には、その理由を証明する書類を提出すること。講義実習棟改修工事の進捗状況によって、講義・実習予定が変更される可能性がある。

リンク	URL	
教員の実務経験の有無	○	
教員の実務経験	濱田文彦・千葉政一（医師）	
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無	×	
教員以外の指導に関わる実務経験者	なし	
実務経験をいかした教育内容	必要に応じて、講義・実習内容の臨床的意義を解説し、学生の学習意欲を高める。	
授業形態	対面授業	